令和7年度 新人看護職員研修年間計画 (久慈病院)

令和7年4月

													<u> </u>	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
			職場適応		看護実践能力の育成			看護実践の強化			自律に向けての準備			
E	目標	1.職場の環境に慣れる 2.職業人としての基本的 姿勢・態度を身につける	1.ケアに必要な情報収集 ができ、実施したケアの 記録ができる	1.指導を受けながら割り 当てられた業務を行うこと ができる	1.担当する患者の状態を 把握し、基本的ニードを 掴むことができる	1.看護計画にそった実践と指導者とともに評価ができる	1.日勤で患者1人に対し、 自己完結できる	1.受け持ち看護師として 指示のもと、入院から退 院までの一連の流れを理 解し実践する	ち患者の看護問題を提議	1.人事交流で各部署の看 護の特徴や継続看護に ついて理解できる	1.基本的看護技術を安全·確実に実施できる	1.担当看護師の役割が身 につく	1.1年の振り返りができ、 年目の自己目標を立てる ことができる	
		3.日勤の業務の流れを理解できる		2.夜勤業務の流れを理解 できる		2.看護補助者業務を理解 し、協働できる	2.緊急時・急変時指示を 受け行動できる	2.メンバーシップがとれる		2.未経験項目の技術を経 験する		2.看護実践における管理的側面が身につく		
		入職時オリエンテーション					* 必須	 研修 医療安全・感染 年	2回参加					
		★院内集合研修												
	内教育 ノテーション	・看護科概要・PNS・教育(・看護倫理・接遇・災害時・電子カルテ操作など ・総看護師長講話												
i			* 教育専従と面談				-		- // !!== !!-			* 教育専従と面談		
院外研修	医療局 看護協会など	新採用者前期研修(2泊3日)						新採用者	f後期研修 					
		新採用技術研修 I (採血・静脈注射・安全 ・感染・ポンプ管理) (4/7~8)			新採用技術研修Ⅱ ~創傷管理~	新採用技術研修 Ⅱ ~摂食・嚥下障害看護研修~		新採用技術研修Ⅲ ~呼吸循環を整える~						
集合研修	基本看護技術	①コミュニケーション研修 ②マナー研修 ③倫理研修		・リフレッシュ研修 こはくトーク会(コミューケー ションストレス対処) ・多重課題研修(eラン+GW) (チームメンバーへの応援要 請)(6/6)		看護過程(8/7)	災害看護研修(9/30)		看護倫理研修(11/7)	こはくトーク会 (リフレッシュ研修:レジリエン スでストレス緩和)(12/19)		キャリア開発研修 (eラーニング)	「1年の成長」発表会 (3/6)	
	部署	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	新人看護師支援会議	
	하는	* 各部署の新人教育プログラムを参照												
ОЛ	共通	シャドウイング研修 1日目4/9 2日目4/10 3日目4/11 4日目4/14 5日目4/15 6日目4/16 4/17~ペア3人体制で、OJT		夜勤(十1名体制で開始) 1日目はシャドウイング 2日目は見守り										
ļ		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,												
	振り返り	*ポートフォリオ、各評価表を、毎月確認しながら進捗状況確認。課題を明確にする												
		*自己研鑚としてeラーニングの活用 「新人看護師の1日~日勤密 「はじめにおさえておきたい 「はじめての急変対応~チー 「無菌操作に強くなろう!安 「やさしく学ぶ疼痛管理」 「はじめての急変対応~チー 「いま学び直す看護過程~知「いま学び直す看護過程~知「輸血の基礎を学んで安全な 「もう平気!実践に強くなる 「看護師資格は一生涯~未												
自己学習		着でわかる独り立ちへの道 筋~」 「続く!はかどる!社会人の 勉強法」 「自分の考えのクセを知ろう」 「もう得意!実践に強くなる 静ルート確保、採血」 「五感をフル活用!パイタル	看護記録の心得」 「実践!アセスメント力を高めるフィジカルイグザミネーション」	ムの一員としてするべきこと つ」 「デキる新人になるための輸 液ポンプ・シリンジポンプの取 扱い心得」 「多重課題の波を乗りこなせ ~チームワークを円滑にする	全と患者心理に配慮した膀胱留置カテーテルの挿入」 「転倒・転落予防から考える 患者安全〜あなたがすべき こと、できていきたいこと〜」 「安全・安楽な食事介助につ	「基礎から学ぶ臨死期のケア 〜人の最期に立ち会うという こと〜」 「はじめての褥瘡ケア〜予	ムの一員としてするべきこと	識と経験をつなげよう~」	識と経験をつなげよう~」 「基礎から学ぶ人工呼吸器 の扱い方~苦手意識をもた ないために~」	管理につなげよう」	筋肉内注射·皮下注射·皮内注射」	来につながる、今日の看護を めいっぱい楽しもう~」		
		サインからどう判断するか」	・反動は7立つ、00心情だ」	正注例 是15例		177日生の至本]								
体	検研修							*看護補助	n者体験研修		* 他部署交流研修 K、手術室は1日ずつ、病棟は			
		新人研修到達目標		新人研修到達目標			新人研修到達目標			新人研修到達目標		新人研修到達目標		
			クリニカルコーチ会議(5/8)	役割チェックリスト提出	フレッシュパートナー・		クリニカルコーチ会議	フレッシュパートナー研修	ļ	フレッシュパートナー・		役割チェックリスト提出	新人支援体制導入講義	